

兵庫県たつの市/防災行政無線音声アプリ配信の導入

事例概要

防災無線が届かない市民にも避難情報を届けることを目的に
既存防災アプリに防災行政無線の音声配信機能を連携。
誰もが防災行政無線音声を確認できる環境を構築。

導入前

- 地方公共団体等ニーズ： 情報伝達多重化による「無線が聞こえない」エリア解消
- 上記ニーズの背景： 防災行政無線の更新のタイミングに合わせた検討
- 防テクPF活用理由： ①何かから手を付けたらよいかわからない。
②企業からの様々な提案を受けたい。

防テクPFの活用状況

- 防テクPF活用メリット： 企業の提案を募集し、複数社のアイデアを踏まえ解決方法を検討できた。
- スケジュール： 令和4年度にマッチングセミナー個別相談会に参加。令和5年6月にアプリ事業者と契約締結し、同10月より配信開始。

デジタル防災行政無線システムの情報を既存の民営防災アプリに連携させ、防災行政無線の音声を配信。行政行政無線システムとアプリ接続は、無線操作卓の改修だけで対応ができたため、低コストで導入ができた。令和5年10月より配信開始。

避難情報・防災行政無線の情報を同時配信



導入技術概要

防テクPFの貢献

「情報伝達の多重化」に向け、対応方法の見当がつかなかった。
防テクPFを通じ複数社から情報収集・比較し、
「アプリ音声配信」という選択肢を発見、事業化まで実現。

